

報告事項 1

学校運営協議会の設置及び委員の任命について

(令和3年4月分)

学校教育課

1 学校運営協議会の設置及び委員の任命（令和3年4月分）

鳴門高等学校

(1) 学校運営協議会設置日 令和3年4月1日

(2) 委員の任命（12名）

氏名	勤務先・職名等
赤穂 英樹	鳴門市第一中学校長
池淵 茂	板野西部青少年補導センター組合 指導主事
大林 正史	鳴門教育大学 准教授
岡田 弘子	鳴門高等学校 同窓会長
金岡 龍司	鳴門市斎田公民館 館長
佐藤 誠二	鳴門高等学校 PTA会長
富永 浩史	板野郡中学校会 会長, 上板中学校長
並木 章人	鳴門市教育委員会 参事兼学校教育課長
藤原 克之	株式会社大塚製薬工場 取締役
丸居 昭彦	更生保護法人徳島自立会 施設長
村澤 普惠	徳島大学医学部 国際コーディネーター
横田恵理子	鳴門高等学校長

板野支援学校

(1) 学校運営協議会設置日 令和3年4月26日

(2) 委員の任命(9名)

氏名	勤務先・職氏名
大谷 博俊	鳴門教育大学 教授
川島 和幸	人権擁護委員
近藤 恵子	東徳島医療センター感染管理認定看護師
祖父江義彦	NPO法人サスケ工房管理者
弦元 節子	板野町手をつなぐ育成会 会長
樋口美裕子	板野支援学校 PTA会長
藤田 里佳	板野支援学校 PTA副会長
松下 義雄	就労支援センターハーモニー施設長
上野 清文	板野支援学校校長

池田支援学校 及び 池田支援学校美馬分校 (共同設置)

(1) 学校運営協議会設置日 令和3年4月30日

(2) 委員の任命(10名)

氏名	勤務先・職氏名
伊丹美枝子	箬蔵婦人会 会長
大久保 怜	東みよし町総務課 主査
大林 正史	鳴門教育大学 准教授
小川 満大	竹内園芸グループ 株式会社阿波食 執行役員 兼 道の駅みまの里 管理運営顧問
竹田 雅信	社会福祉法人蓬萊会高齢者総合ケアセンター ケアプラザ美馬 施設長
玉木 宏和	社会福祉法人 池田博愛会 障がい児入所施設池田学園施設長
平田 公俊	美馬市教育委員会青少年育成センター 所長
安原 雅啓	池田支援学校美馬分校 PTA会長
吉野 加代	池田支援学校 PTA会長
喜馬 久典	池田支援学校校長

## 2 学校運営協議会の委員の任命（令和3年4月分）

### 那賀高等学校（7名）

氏名	勤務先・職名等
岡川 雅裕	那賀町教育委員会 教育長
高須賀義雄	大塚製薬株式会社 徳島ワジキ工場長
田中 勝	有限会社田中清掃 代表取締役
服部 武文	徳島大学 教授
湯浅 悦司	那賀町役場相生支所 副支所長兼室長補佐
連記 理英	那賀高等学校 PTA会長
山本 珠紀	那賀高等学校長

### 海部高等学校（12名）

氏名	勤務先・職名等
川内 哲郎	元海部高等学校教職員
北岡 和義	徳島大学 准教授
高畑 拓弥	海部高等学校 魅力化コーディネーター
田村 航也	城満寺住職
中野 耕次	海陽町まち・みらい課 課長
西宮 治	海部高等学校 PTA会長
花本 一将	海部高等学校 同窓会長
三浦 良	海陽町教育委員会 教育長
村口 隆己	海陽中学校長
森崎 忠憲	海陽町教育委員会 教育次長
フロンテス裕子	海陽町教育委員会 教育委員
中崎 誠	海部高等学校長

### 名西高等学校（11名）

氏名	勤務先・職名等
安達 和美	働く女性のサポートセンター 代表
河崎 和正	名西高等学校 同窓会長
金品 雅哉	名西高等学校 PTA会長
喜多 利生	石井町教育委員会 教育長
小山 勉良	四国大学 准教授
立岩 一彰	高浦中学校長
手束 典子	名西高等学校 学校医
吉浦 正純	石井中学校長
芳川 佳久	石井町社会福祉協議会 次長
吉野 勝裕	元名西高等学校長
臼井 公仁	名西高等学校長

# コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校づくり～

子供や学校の抱える課題の解決、未来を担う子供たちの豊かな成長のためには**社会総掛かりでの教育の実現**が不可欠です。



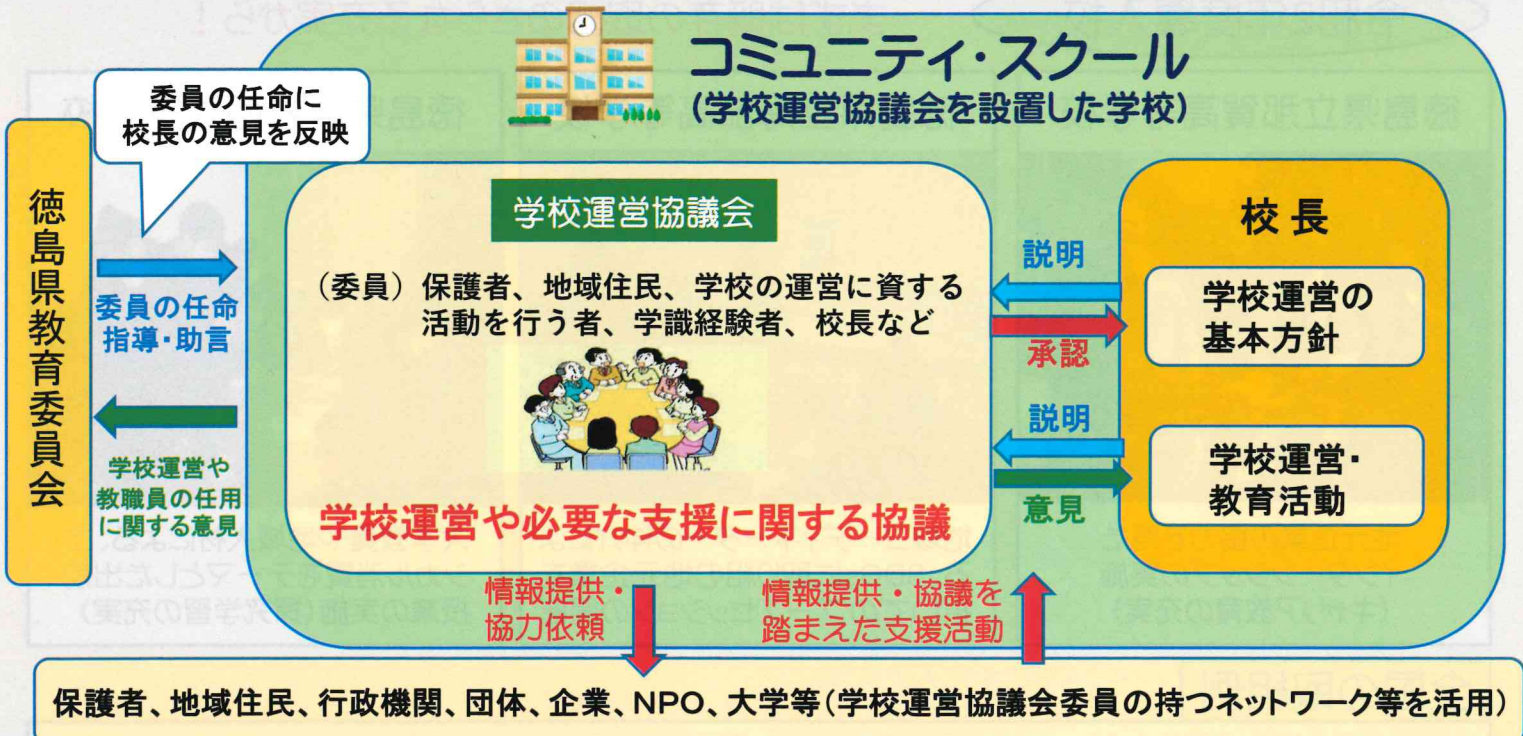
## コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。

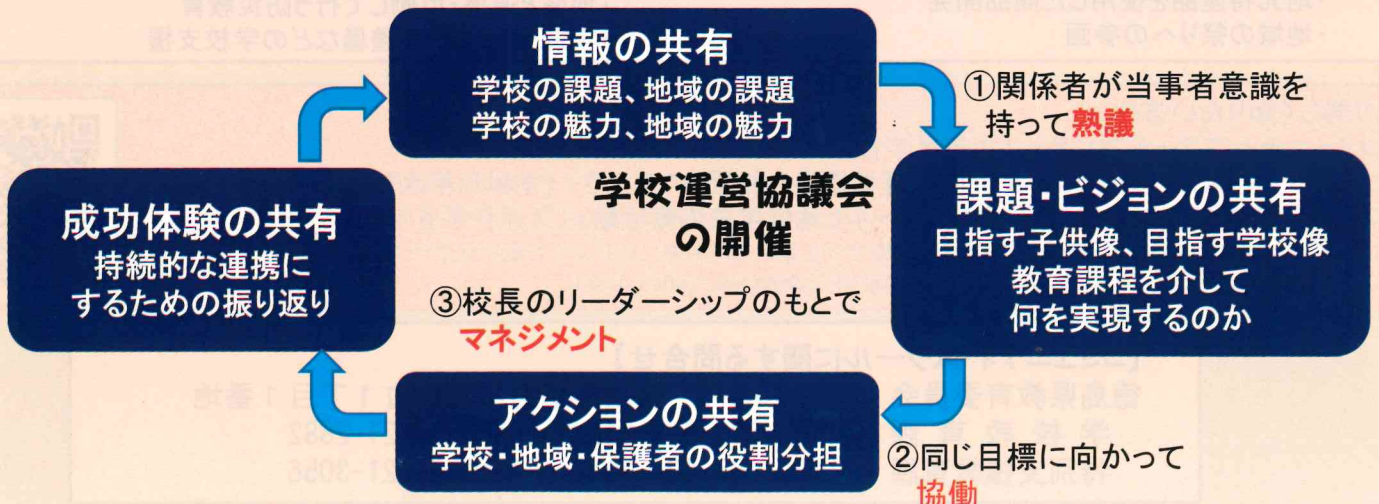
また、学校運営協議会を設置した学校のこともコミュニティ・スクールと呼びます。

令和4年度末までに  
全ての県立学校に  
コミュニティ・スクールを  
導入します。

## コミュニティ・スクールのイメージ



## 運営のポイント(熟議・協働・マネジメント)



# コミュニティ・スクールの取組で広がる魅力

## 子供にとって

- 学びや体験活動が充実する。
- 地域との交流を通して自己肯定感や他人を思いやる心が育つ。
- 地域の担い手としての自覚が高まる。
- 防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができる。

## 教職員にとって

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営や「社会に開かれた教育課程」の実現が可能になる。
- 地域人材を活用した教育活動が充実する。
- 地域の協力により子供と向き合う時間が確保できる。

## 保護者にとって

- 学校や地域に対する理解が深まる。
- 地域の中で子供が育てられているという安心感がある。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できる。

## 地域の人々にとって

- 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながる。
- 学校を中心に地域がつながり、地域の活動が活発になる。
- 地域の防犯・防災体制等の構築ができる。

## コミュニティ・スクールにおける地域と連携した取組例

### 令和2年度導入校

まずは既存の取組のさらなる充実から！

#### 徳島県立那賀高等学校



地元企業の協力を得たインターンシップの実施  
(キャリア教育の充実)

#### 徳島県立海部高等学校



地域コーディネーターの仲介による、SDGsに取り組む地元企業を招いてのブースセッションの開催

#### 徳島県立名西高等学校



大学教員や地域人材による、エシカル消費をテーマとした出前授業の実施(探究学習の充実)

### 全国の実践例

- ・企業や大学等の専門性を生かした出前授業
- ・地域人材を活用した特別講座・フィールドワーク
- ・地元小・中学校との交流、共同学習の充実
- ・地元特産品を使用した商品開発
- ・地域の祭りへの参画
- ・障がいのある子供たちの地域生活を支えるネットワーク会議の開催(高等部をもつ特別支援学校としての企業・施設・団体等との関係づくり)
- ・地域と連携・協働して行う防災教育
- ・学習支援や環境整備などの学校支援

より詳しく知りたい方へ

『コミュニティ・スクール2018』(文部科学省)

『コミュニティ・スクールのつくり方(「学校運営協議会設置」の手引き)(令和元年改訂版)』(文部科学省)

『これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動』(文部科学省)

これらのパンフレットは文部科学省「学校と地域でつくる学びの未来」HPよりご覧いただけます。

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/pamphlet/index.html>



### 【コミュニティ・スクールに関する問合せ】

徳島県教育委員会 〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地  
学校教育課 TEL:088-621-3134 FAX:088-621-2882  
特別支援教育課 TEL:088-621-3142 FAX:088-621-3056